

昭和56年度沖縄周辺重要水産資源調査

1. 目 的

沖縄周辺海域で、養漁業、一本釣り漁業の対象となる主要魚種について、資源調査を恒久的に実施し、それぞれの資源の生態、資源の変動法則を明らかにして、沿岸・近海漁業の管理および合理的生産体系の確立をはかる。

2. 調査の概要

(1) 個体生態調査

魚獲物を通じて成長と年齢・成熟・産卵・系統群・回遊等について知見を得る。

- ① 体長測定調査
- ② 体長・体重調査
- ③ 胃内容物・生殖腺調査

(2) 魚獲量調査

- ① 水揚地調査
- ② 標本船調査

3. 調査の実施状況

(1) 実施機関 沖縄県水産試験場 漁業室

担当者 嘉 数 清 (総括)

川 崎 一 男 (調査測定)
 兼 兵 安 信 ()
 喜 屋 武 彦 (調査、取りまとめ)
 山 本 隆 司 (調査測定)
 金 城 清 昭 ()
 海 老 尺 勇 彦 ()

(2) 調査対象魚種・調査項目

① カ ン オ

体長測定調査、胃内容物、生殖腺調査、水揚地調査、標本船調査

② タカサゴ類

体長・体重測定調査、胃内容物、生殖腺調査、水揚地調査

③ アイゴ類

体長・体重測定調査、胃内容物、生殖腺調査、水揚地調査

(3) 鮫魚取扱い市場水揚量調査